

授業科目	医療福祉論				単位	2		
履 修	選択	関連資格	社会福祉士 精神保健福祉士		ナンバリング	WE21215J		
開講年次	2年	開講時期	前期	該当DP	DP1-1 DP1-2 DP2-1 DP2-2 DP3-1 DP3-2 DP4-1 DP4-2 DP5-1 DP5-2			
担当教員	岡田 和敏							
授業概要	<p>【実務家教員担当科目】</p> <p>傷病により起きる生活課題をどのように理解し支援して行くかを理解する。また、実務家(医療ソーシャルワーカー)教員として、社会福祉士(医療ソーシャルワーカー)と保健医療サービスに係る他職種(医師、看護師、保健師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、介護支援専門員など)との連携や協働について経験をもとに講義する。</p>							
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 人びとのいのちや生活について、さらには対象者の抱える福祉的課題について理解する。</li> <li>2. 保健医療サービスの相対的な理解とその活用方法を図れる知識・技術を身につけることができる。</li> <li>3. 保健医療領域における専門職の意義と役割を理解できる。</li> <li>4. 専門職としての倫理的基盤に基づき援助を行うことができる。</li> </ol>							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	70	0	0	0	0	30	100	
知識・理解 (DP1-1)	30						30	
知識・理解 (DP1-2)						5	5	
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)	20						20	
思考・判断 (DP2-2)						5	5	
関心・意欲 (DP3-1)	10						10	
関心・意欲 (DP3-2)	10						10	
態度 (DP4-1)						5	5	
態度 (DP4-2)						5	5	
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)						5	5	
技能・表現 (DP5-2)						5	5	
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
傷病をもとに起きる生活上の諸問題を客観的に捉え、的確な支援方法を導き出すことができる。				傷病をもとに起きる生活上の諸問題について理解することができる。社会資源について説明することができる。				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法		学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)
1	オリエンテーション 社会福祉専門職の役割			講義		指示した箇所の予習・復習		30

2	保健医療サービスとその構成要素、戦後の保健医療サービスの整備・拡充	講義	指示した箇所の予習・復習	30
3	医療法改正にみる保健医療サービスの今日的課題	講義	指示した箇所の予習・復習	30
4	医療連携・チーム医療の推進と社会福祉士・精神保健福祉士	講義	指示した箇所の予習・復習	30
5	医療法による医療施設の機能・類型	講義	指示した箇所の予習・復習	30
6	保健医療政策による医療施設の機能・類型	講義	指示した箇所の予習・復習	30
7	診療報酬における医療施設の機能・類型	講義	指示した箇所の予習・復習	30
8	医療ソーシャルワーカーの歴史と業務の枠組み ミクロレベル	講義	指示した箇所の予習・復習	30
9	医療ソーシャルワーカーの歴史と業務の枠組み メゾ・マクロレベル	講義	指示した箇所の予習・復習	30
10	保健医療サービスの専門職の役割	講義	指示した箇所の予習・復習	30
11	保健医療サービスの提供と経済的保障	講義	指示した箇所の予習・復習	30
12	保健医療の専門職との連携方法と基礎知識	講義	指示した箇所の予習・復習	30
13	保健医療の専門職との連携と協働の実際	講義	指示した箇所の予習・復習	30
14	保健医療サービスにおける地域の社会資源との連携と実践	講義	指示した箇所の予習・復習	30
15	保健医療サービスの課題	講義	指示した箇所の予習・復習	30
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				

27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	わからないことを読み飛ばしせず、必要によって他の講義テキストや図書館の文献、更にはインターネットなどで調べるように心掛ける。			
テキスト	太田秀樹・高木安雄・田中千枝子編著 『新・社会福祉士養成講座 保健医療サービス』中央法規出版			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	参考文献、資料等は講義時に情報提供する。			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	医療福祉に関連する問題について新聞など関心を持つ。			
達成度評価に関するコメント	試験及び授業貢献度で評価する。			